

災害支援活動は**地元主体**で！**参加者募集！！**



住民参加型 山田町 災害ボランティア センター 設置運営訓練

定員30名

参加費無料



近年、全国的に多発している自然災害…。全国の被災地ではボランティア不足が深刻な状況です。この様な中、今後は町内で災害が発生しても、町外からの支援は難しくなってくるでしょう。これまで以上に山田町の関係者や住民が中心となった地域協働型災害ボランティアセンターの運営を目指す必要があります。訓練を通じて顔の見える関係づくりや協力関係を作りましょう！

日時 令和6年11月16日(土)

9:30～12:30 (9:00～受付)

会場 山田町社会福祉協議会 (山田 15-82-2)

会議室・駐車場 ※雨天の場合は会議室

参加対象者

- 山田町災害ボランティアセンター運営に携わる可能性のある方
(行政、福祉関係機関、消防団、自主防災組織、防災士、行政区長、自治会、民生委員・児童委員、ボランティア、NPO、社会福祉協議会等)
- 災害ボランティア、災害ボランティアセンターの運営に関心のある方(山田町在住の方)

持ち物・服装

筆記用具、スマートフォン(無くても可)、動きやすい服装で各自防寒対策をお願いします。

申込方法

令和6年11月8日(金)までに右記 QR コードからお申し込み下さい。

※読み取れない場合は、裏面の申込書を FAX またはご提出下さい。

FAX:0193-82-5670 申込窓口:山田町社会福祉協議会事務局



日程及びプログラム

時間	内容
09:00	受付
09:30 (5分)	開会・主催者あいさつ
09:35 (20分)	講義①「災害VCとは、地域協働型災害VCについて」(岩手県社会福祉協議会)
09:55 (20分)	講義②「災害対応に係る地域連携について」(いわてNPO災害支援ネットワーク(INDS))
10:15 (20分)	説明 訓練被害想定、訓練内容及び各班の役割について(山田町社会福祉協議会)
10:35	休憩・訓練会場移動(駐車場)
10:45 (30分)	各班ミーティング・準備
11:15 (30分)	訓練 災害VC設置運営のロールプレイ
11:45 (15分)	各班振り返り
12:00 (10分)	各班振り返り発表
12:10 (10分)	講評 岩手県社会福祉協議会/いわてNPO災害支援ネットワーク(INDS)
12:20 (10分)	アンケート記入
12:30	訓練終了・閉会

※VC…災害ボランティアセンターの略

訓練災害想定

令和元年台風第19号豪雨災害に相当する土砂災害及び床上・床下浸水を想定して訓練をします。

訓練の中止について

気象庁による下記警報等が発令された場合は、参加者及び関係者の安全確保の観点から訓練を中止と致します。
なお、この場合は参加者へ事業中止の連絡を電話により行います。

- (1) 大津波または津波警報及び注意報発令時
- (2) 大雨警報、洪水警報、暴風警報発令時

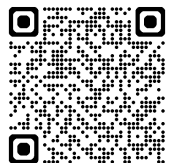
お問合せ先

社会福祉法人山田町社会福祉協議会「地域福祉課」 担当者 阿部

〒028-1321 岩手県下閉伊郡山田町山田第15地割82番地2

TEL/0193-77-3260 FAX/0193-82-5670 e-mail/h-abe@yamada-shakyo.or.jp

実施要項・チラシダウンロード 当会ホームページ新着情報 <http://www.yamada-shakyo.or.jp/> ↑



住民参加型山田町災害ボランティアセンター設置運営訓練

参加申込書 (FAX: 0193-82-5670 山田町社協宛て)

お名前	ふりがな
ご住所	
お電話番号(携帯)	
ご所属	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 福祉関係機関 <input type="checkbox"/> 消防団 <input type="checkbox"/> 自主防災組織 <input type="checkbox"/> 防災士 <input type="checkbox"/> 行政区長 <input type="checkbox"/> 自治会 <input type="checkbox"/> 民生委員・児童委員 <input type="checkbox"/> ボランティア <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 社会福祉協議会

※申込み情報は訓練参加者名簿に使用させていただきます。また、本訓練以外には使用致しません。